



2020年4月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年6月15日

上場会社名 株式会社 ザッパラス
 コード番号 3770 URL <https://www.zappallas.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川嶋 真理
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 小林 真人 TEL 03-5656-2758
 定時株主総会開催予定日 2020年7月29日 有価証券報告書提出予定日 2020年7月30日

配当支払開始予定日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年4月期の連結業績(2019年5月1日～2020年4月30日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2020年4月期	3,789	9.1	44		1		227	
2019年4月期	4,170	5.4	341		299		357	

(注) 包括利益 2020年4月期 207百万円 (％) 2019年4月期 356百万円 (％)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	％	％	％
2020年4月期	17.82		3.5	0.0	1.2
2019年4月期	28.08		5.3	4.1	8.2

(参考) 持分法投資損益 2020年4月期 百万円 2019年4月期 百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円銭
2020年4月期	6,657	6,353	95.4	497.93
2019年4月期	7,090	6,561	92.5	514.16

(参考) 自己資本 2020年4月期 6,353百万円 2019年4月期 6,560百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年4月期	2	26	0	4,673
2019年4月期	124	158	0	4,660

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	％	％
2019年4月期		0.00		0.00	0.00			
2020年4月期		0.00		0.00	0.00			
2021年4月期(予想)								

(注) 2021年4月期の配当は未定です。

3. 2021年4月期の連結業績予想(2020年5月1日～2021年4月30日)

2021年4月期の連結業績予想については、現時点で合理的に算定することが困難であるため、記載しておりません。詳細は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

なお、当該連結業績予想については、合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年4月期	13,651,000 株	2019年4月期	13,651,000 株
2020年4月期	892,101 株	2019年4月期	892,101 株
2020年4月期	12,758,899 株	2019年4月期	12,734,452 株

期末自己株式数

期中平均株式数

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。
3. 「2020年4月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(連結の範囲の変更)	11
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(単位:千円)

	2019年4月期 前連結会計年度	2020年4月期 当連結会計年度	増減	
売上高	4,170,180	3,789,027	△381,152	△9.1%
モバイルサービス	2,886,972	2,671,755	△215,217	△7.5%
海外	479,136	433,970	△45,165	△9.4%
その他	804,262	683,367	△120,894	△15.0%
営業利益又は営業損失(△)	△341,563	44,686	386,249	—
モバイルサービス	78,130	454,138	376,007	481.3%
海外	67,415	43,619	△23,796	△35.3%
その他	△10,039	△5,206	4,832	—
調整(注)	△477,070	△447,864	29,205	—
経常利益又は経常損失(△)	△299,650	1,593	301,244	—
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)	△357,632	△227,378	130,254	—

(注) 営業利益又は営業損失の調整額は、全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当連結会計年度における当社グループは、主力の占いサービス事業において、旧来からのデコメなどのエンタメコンテンツを含むキャリア公式コンテンツからの収益が全体的に減少傾向にある中、占いコンテンツや電話・チャット占いなどの既存事業による収益向上に注力するとともに、潜在ユーザー獲得のため新規事業立ち上げに取り組んでまいりました。

売上高は3,789,027千円で、前年同期比で381,152千円の減少となり、営業利益は44,686千円で、前年同期比で386,249千円増加いたしました。主要因として、売上高につきましてはモバイルサービス事業での減少による影響、営業利益につきましては新規系サービスに向けての投資額の適正化及び当連結会計年度に2回実施したリアルイベント「占いフェス」の効率的な運営を実現したことによるものであります。

なお、新型コロナウイルスの蔓延に関し、主力の占いサービス事業は、主にスマートフォンやPCを通じたインターネットサービスのため大きな影響はありません。その他事業の旅行関連事業は予約減少が見られますが、連結収益へのインパクトは軽微です。また、リモートワークへの対応等も円滑に進んでおります。

(2) 当期の財政状態の概況

(単位:千円)

	2019年4月期 前連結会計年度	2020年4月期 当連結会計年度	増減	
総資産	7,090,218	6,657,907	△432,310	△6.1%
負債合計	529,141	304,448	△224,692	△42.5%
純資産	6,561,076	6,353,458	△207,618	△3.2%

総資産は6,657,907千円となり、前連結会計年度末に比べ432,310千円減少しました。主な要因は、現金及び預金、投資有価証券の減少によるものであります。

負債合計は304,448千円となり、前連結会計年度末に比べ224,692千円減少しました。主な要因は、未払金、未払法人税等、繰延税金負債の減少によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：千円)

	2019年4月期 前連結会計年度	2020年4月期 当連結会計年度	増減	
営業活動による キャッシュ・フロー	124,979	△2,743	△127,722	—
投資活動による キャッシュ・フロー	△158,928	26,976	185,904	—
財務活動による キャッシュ・フロー	△639	△39	600	△93.9%
現金及び現金同等物	4,660,428	4,673,543	13,115	0.3%

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純損失に減価償却費といった非資金項目を加え、法人税等の支払額等により、2,743千円の資金支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入による支出及び定期預金の払戻による収入等により26,976千円の資金収入となりました。

この結果、営業活動に投資活動を加えたキャッシュ・フローは24,232千円の資金収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローについては、配当金の支払額により39千円の資金支出となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物に係る換算差額も加えた最終的な現金及び現金同等物の増加額は13,115千円となりました。

(4) 今後の見通し

当社グループといたしましては、引き続きユーザーのニーズに合致したコンテンツ・サービスを拡充し、既存ユーザーの満足度を向上させるとともに、潜在ユーザーとの接触ポイントを拡大していくことで、当社グループの顧客基盤を拡大・強化し、中長期での企業価値向上を目指してまいります。

その一環として、動画を活用した占い関連サービスの企画開発、SNS等を通じてのオンライン配信やリアルイベントを活用した新たな顧客体験創出による潜在ユーザー層の開拓に取り組んでまいります。

一方、主力の占いサービスにおいては、当社子会社である株式会社cocoloniによる既存事業の収益力強化に努めるとともに、よりパーソナルな対応を可能にするサービスを提供すべく新たな形の占いサービスの企画開発を進めてまいります。

現在、世界的な新型コロナウイルスの蔓延により、市場の先行きについて見通しが非常に困難な状況が続いております。内部的にはリモートワークの推進など対応を進めておりますが、変化のスピードが激しい事業環境においては機動的かつ迅速な経営判断が不可欠であり、現時点で信頼性の高い連結業績予想数値を算出することが困難なため、開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

現在、当社グループは主力の占いサービスの拡充及び動画配信サービスやリアルイベントを通じた新たな潜在ユーザー層の開拓に経営資源を投下し、将来にわたって持続的に競争力を確保するための仕組みを作ることを経営の最優先課題としております。

株主に対する利益還元と、事業構造変革のために必要な内部留保とのバランスを保つことが重要であると考えている中で、足元の業績や事業投資の進捗度合等を総合的に勘案した結果、当事業年度の配当につきましては無配とさせていただきますことを決定いたしました。

当社グループとしましては引き続き企業価値の向上に努めることにより、株主の皆様に対するより多くの還元を目指しております。何卒ご理解の程よろしくご厚意申し上げます。

なお、次期以降の配当につきましても、上記の考えに従い検討してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年4月30日)	当連結会計年度 (2020年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,207,579	4,879,188
売掛金	410,548	424,371
商品及び製品	37,633	27,227
仕掛品	371	533
未収還付法人税等	1,170	63,296
その他	101,884	60,112
貸倒引当金	△2,854	△1,210
流動資産合計	5,756,333	5,453,517
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	70,760	54,527
減価償却累計額	△36,165	△28,205
建物及び構築物 (純額)	34,594	26,322
工具、器具及び備品	234,737	241,950
減価償却累計額	△183,631	△194,897
工具、器具及び備品 (純額)	51,106	47,052
有形固定資産合計	85,701	73,375
無形固定資産		
ソフトウェア	118,766	71,703
のれん	308,911	423,732
その他	79,622	10,530
無形固定資産合計	507,301	505,966
投資その他の資産		
投資有価証券	533,989	429,434
繰延税金資産	30,738	22,789
その他	176,155	172,824
投資その他の資産合計	740,882	625,047
固定資産合計	1,333,885	1,204,389
資産合計	7,090,218	6,657,907

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年4月30日)	当連結会計年度 (2020年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	115,758	106,850
未払金	143,017	105,691
未払法人税等	61,030	27,740
ポイント引当金	821	3,940
その他	169,860	59,248
流動負債合計	490,488	303,469
固定負債		
繰延税金負債	38,605	979
長期未払費用	47	—
固定負債合計	38,652	979
負債合計	529,141	304,448
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,476,343	1,476,343
資本剰余金	1,401,720	1,401,720
利益剰余金	4,913,303	4,685,925
自己株式	△1,377,882	△1,377,882
株主資本合計	6,413,484	6,186,106
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,684	△150
為替換算調整勘定	142,961	167,130
その他の包括利益累計額合計	146,645	166,980
新株予約権	939	364
非支配株主持分	7	7
純資産合計	6,561,076	6,353,458
負債純資産合計	7,090,218	6,657,907

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年5月1日 至 2019年4月30日)	当連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)
売上高	4,170,180	3,789,027
売上原価	1,468,463	1,342,948
売上総利益	2,701,716	2,446,078
販売費及び一般管理費	3,043,280	2,401,392
営業利益又は営業損失(△)	△341,563	44,686
営業外収益		
受取利息	10,251	11,356
為替差益	30,380	—
業務受託手数料	—	1,600
その他	2,562	2,392
営業外収益合計	43,194	15,348
営業外費用		
為替差損	—	58,392
その他	1,281	49
営業外費用合計	1,281	58,441
経常利益又は経常損失(△)	△299,650	1,593
特別損失		
減損損失	40,247	87,861
投資有価証券評価損	—	99,094
賃貸借契約解約損	—	9,692
特別損失合計	40,247	196,647
税金等調整前当期純損失(△)	△339,897	△195,053
法人税、住民税及び事業税	55,363	60,349
法人税等調整額	△37,629	△28,025
法人税等合計	17,734	32,324
当期純損失(△)	△357,631	△227,378
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△)	0	△0
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△357,632	△227,378

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年5月1日 至 2019年4月30日)	当連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)
当期純損失(△)	△357,631	△227,378
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,803	△3,834
為替換算調整勘定	△437	24,169
その他の包括利益合計	1,366	20,335
包括利益	△356,265	△207,043
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△356,265	△207,042
非支配株主に係る包括利益	0	△0

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年5月1日 至 2019年4月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,476,343	1,401,720	5,301,714	△1,418,644	6,761,133
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△357,632		△357,632
自己株式の処分			△30,778	40,761	9,982
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△388,410	40,761	△347,649
当期末残高	1,476,343	1,401,720	4,913,303	△1,377,882	6,413,484

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	1,880	143,398	145,278	11,256	7	6,917,676
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△357,632
自己株式の処分						9,982
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,803	△437	1,366	△10,317	0	△8,950
当期変動額合計	1,803	△437	1,366	△10,317	0	△356,600
当期末残高	3,684	142,961	146,645	939	7	6,561,076

当連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,476,343	1,401,720	4,913,303	△1,377,882	6,413,484
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)			△227,378		△227,378
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	△227,378	—	△227,378
当期末残高	1,476,343	1,401,720	4,685,925	△1,377,882	6,186,106

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	3,684	142,961	146,645	939	7	6,561,076
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)						△227,378
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△3,834	24,169	20,335	△574	△0	19,760
当期変動額合計	△3,834	24,169	20,335	△574	△0	△207,618
当期末残高	△150	167,130	166,980	364	7	6,353,458

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年5月1日 至 2019年4月30日)	当連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△339,897	△195,053
減価償却費	117,812	124,740
減損損失	40,247	87,861
のれん償却額	82,324	99,017
長期前払費用償却額	1,691	896
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△301	△1,643
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△618	3,119
受取利息	△10,251	△11,356
為替差損益 (△は益)	△30,685	58,209
投資有価証券評価損	—	99,094
賃貸借契約解約損	—	9,692
売上債権の増減額 (△は増加)	155,337	△14,169
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△18,036	10,269
仕入債務の増減額 (△は減少)	△7,724	1,863
未払金の増減額 (△は減少)	△33,696	△37,899
未払消費税等の増減額 (△は減少)	64,225	△57,004
その他	62,377	△33,758
小計	82,804	143,877
利息の受取額	1,556	9,914
法人税等の還付額	44,955	2,848
法人税等の支払額	△4,337	△159,384
営業活動によるキャッシュ・フロー	124,979	△2,743
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△113,060	△496,752
定期預金の払戻による収入	113,257	827,392
有形固定資産の取得による支出	△20,480	△24,784
無形固定資産の取得による支出	△138,645	△63,362
差入保証金の差入による支出	—	△2,121
差入保証金の回収による収入	—	11,856
資産除去債務の履行による支出	—	△5,252
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△220,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△158,928	26,976
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△304	△39
その他	△335	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△639	△39
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,962	△11,078
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△26,625	13,115
現金及び現金同等物の期首残高	4,687,054	4,660,428
現金及び現金同等物の期末残高	4,660,428	4,673,543

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲の変更)

当連結会計年度において、2019年8月1日付で当社の連結子会社であった株式会社ワナップスは、当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。また、2019年12月2日付で当社の連結子会社である株式会社cocoloniが株式会社コンコースの株式を取得したことにより、同社を連結の範囲に含めております。

(セグメント情報)

前連結会計年度 (自 2018年5月1日 至 2019年4月30日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	モバイル サービス 事業	海外事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	2,886,960	479,136	3,366,097	804,082	4,170,180	—	4,170,180
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	12	—	12	179	191	△191	—
計	2,886,972	479,136	3,366,109	804,262	4,170,371	△191	4,170,180
セグメント利益 又は損失 (△)	78,130	67,415	145,546	△10,039	135,507	△477,070	△341,563
セグメント資産	608,955	442,434	1,051,389	225,666	1,277,055	5,813,162	7,090,218
その他の項目							
減価償却費	78,546	4,507	83,053	5,289	88,343	29,469	117,812
減損損失	13,367	—	13,367	—	13,367	26,879	40,247
のれんの償却額	—	82,324	82,324	—	82,324	—	82,324
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	83,759	—	83,759	67,781	151,540	9,479	161,019

当連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	モバイル サービス 事業	海外事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	2,671,755	433,970	3,105,725	683,301	3,789,027	—	3,789,027
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	66	66	△66	—
計	2,671,755	433,970	3,105,725	683,367	3,789,093	△66	3,789,027
セグメント利益 又は損失 (△)	454,138	43,619	497,757	△5,206	492,551	△447,864	44,686
セグメント資産	699,554	308,432	1,007,986	73,508	1,081,495	5,576,412	6,657,907
その他の項目							
減価償却費	77,486	4,271	81,757	22,216	103,973	20,766	124,740
減損損失	—	—	—	87,861	87,861	—	87,861
のれんの償却額	18,333	80,684	99,017	—	99,017	—	99,017
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	84,910	1,564	86,475	2,670	89,145	3,900	93,046

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コマース関連事業及び受託業務並びに旅行業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であり、セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

4. 「その他」の区分の減損損失87,861千円は、VRコンテンツ事業における事業用資産の減損損失であります。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2018年5月1日 至 2019年4月30日)		当連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)	
1株当たり純資産額	514.16円	1株当たり純資産額	497.93円
1株当たり当期純損失(△)	△28.08円	1株当たり当期純損失(△)	△17.82円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年5月1日 至 2019年4月30日)	当連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)
親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△357,632	△227,378
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△357,632	△227,378
普通株式の期中平均株式数(株)	12,734,452	12,758,899
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・2017年11月17日開催の取締役会決議による新株予約権 新株予約権の数 1,300個 (普通株式 130,000株) ・2017年12月28日開催の取締役会決議による新株予約権 新株予約権の数 500個 (普通株式 50,000株) 	<ul style="list-style-type: none"> ・2017年11月17日開催の取締役会決議による新株予約権 新株予約権の数 400個 (普通株式 40,000株) ・2017年12月28日開催の取締役会決議による新株予約権 新株予約権の数 300個 (普通株式 30,000株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。